

平成26年度 継続被災地支援活動「福島県への継続文化支援活動」報告

【福島応援人形劇公演、事業実施に向けた打ち合わせおよび現地調査】

- 1) 日 程 平成26年10月24日(金)～29日(水)
- 2) 場 所 福島市内保育園、霊山子どもの村(伊達市)、川俣町内保育所、幼稚園、飯野町内学童保育所、二本松市内幼稚園、保育園の計11カ所にて人形劇公演を実施。
- 3) 参加劇団 チーム馬車馬(3名)、人形劇団ブルスタ(1名)、人形劇団ぱぺっとグース(1名)、おはなしおじさん(1名) 劇場スタッフ(1名)
- 4) 公演記録

《チーム馬車馬》

月/日(曜)	開演時間	会 場	公演プログラム	観客数
10/25(土)	16:00	南福島保育園 福島市伏拝字台田14	「おむすびころりん」 「玉人形のエチュード」 「3びきのくま」 手遊び「どっちにしようかな」	45名
10/26(日)	10:30	霊山子どもの村 伊達市霊山町石田字宝司 沢9-1	人形作りワークショップ 『てるてる人形』	14名 (親子 7組)
	13:30		「おむすびころりん」 (チーム馬車馬) 「おー!うんこ」 (ブルスタ&ぱぺっとグース) 朗読「モチモチの木」 (おはなしおじさん) 手遊び「どっちにしようかな」 (チーム馬車馬)	35名
10/27(月)	10:30	川俣町立南幼稚園 伊達郡川俣町字仲ノ内 2-6	「おむすびころりん」 「玉人形のエチュード」 「3びきのくま」 手遊び「どっちにしようかな」	95名
	15:15	飯舘村学童保育所& 預かり保育 飯野町の仮設保育所	「おむすびころりん」 「玉人形のエチュード」 「3びきのくま」 手遊び「どっちにしようかな」	45名
10/28(火)	10:30	福島県立医科大学託児所 すぎのこ園 福島県福島市光が丘10	「おむすびころりん」 「玉人形のエチュード」 「3びきのくま」 手遊び「どっちにしようかな」	75名
	14:15	福島県立医科大学附属 病院小児病棟 福島県福島市光が丘1	「おむすびころりん」 「3びきのくま」 手遊び「どっちにしようかな」	25名

《ブルスタ&ぱぺっとグース&おはなしおじさん》

月/日(曜)	開演時間	会 場	公演プログラム	観客数
10/25(土)	16:00	福島厚生会すばる保育園 福島市北沢又成畑6-1	「ゆらゆらばしのうで」 「おー！うんこ」 朗読「モチモチの木」 紙芝居「ナメレオン」、手遊び	36名 (子19、 大人17)
10/27(月)	10:30	川俣町立すみよし保育園 伊達郡川俣町字五百田 21	「ゆらゆらばしのうで」 「おー！うんこ」 朗読「モチモチの木」 紙芝居「ナメレオン」、手遊び	139名
	16:00	いいの学童保育所 飯野町明治字遠久内2 飯野小学校体育館	「ゆらゆらばしのうで」 「おー！うんこ」 朗読「モチモチの木」 紙芝居「ナメレオン」、手遊び	24名
10/28(火)	10:30	二本松市立石井幼稚園 二本松市平石町365-1	「ゆらゆらばしのうで」 「おー！うんこ」 朗読「モチモチの木」 紙芝居「ナメレオン」、手遊び	35名
	14:30	二本松市立あだち保育園 二本松市油井字田向20	「ゆらゆらばしのうで」 「おー！うんこ」 朗読「モチモチの木」 紙芝居「ナメレオン」、手遊び	90名

5) 写真で見る公演及び調査記録

チーム馬車馬

① 南福島保育園



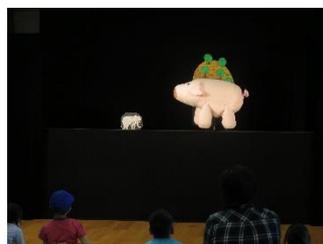
➤土曜日の午後公演であったにも関わらず数多くの子どもたちに観てもらうことができた。また、近くの学童保育の小学生も一緒に観劇してくれて楽しいひとときを過ごすことができた。

② 霊山子どもの村【人形作りワークショップ】



➤人形作りワークショップでは参加人数は少なかったが子どもたちが真剣に作っていて、どんぐりや木の枝などの自然のものも活用しておもしろいアイデアをたくさん持っていてどの人形もアイデアいっぱいのステキな作品でした。子どもたちの完成した嬉しそうな顔が忘れられません。

③ 霊山子どもの村



➤子どもたちの反応もよく子どもたちの楽しんでいる様子を見ることができてよかったです。公演の後半は人数が減ってしまったのが残念でしたが、最後に人形たちと握手をしたり、写真を撮り嬉しそうに撮る姿が印象的でした。

④ 川俣町立南幼稚園



➤川俣町内の3園が札幌からの人形劇支援公演ということで、合同で観劇に訪れてくれました。この支援公演が決まってから楽しみにしてくれていたようで、園児はもちろん、園長先生はじめ先生方にも喜んでいただき、また来てほしいという声を多くいただきました。

⑤ 飯舘村学童保育所&預かり保育



➤震災後、線量が高く避難区域となり住めなくなってしまった飯舘村。小中学校、幼稚園、保育所等の機能を福島市や隣町の川俣町などに移し、それぞれに離れた仮設住宅や自宅から毎日バスで通うという生活を続けています。この日も川俣町内の小学校からバスで学童保育所に子どもたちが帰ってきて、家に帰るお迎えのバスが来るまでのわずかな時間の中で人形劇を観てもらった。大声を出して人形やクイズなどに反応してくれ、大いに盛り上がった。その子どもたちの反応を見た先生も正直驚いたようであり、また来てほしいと言っていた。

⑥ 福島県立医科大学託児所すぎのこ園



⑦ 福島県立医科大学附属病院小児病棟



➤福島県立医科大学付属病院関係の2か所での公演。午前は、病院で働く職員の方のための託児所での公演。0歳から5歳児まで80名近くの子どもたちに観ていただき、素直な子どもたちの反応が嬉しかった。午後は、病院内の小児病棟での公演、長期入院中の子どもたちに観てもらうことができた。職員の方々に我々の趣旨を理解していただき、ぜひ、ここの子どもたちにも観てもらいたいと思っていただけたことはとても意味のあることであった。

ブルスタ&ぱべっとグース&おはなしおじさん

① 福島厚生会すばる保育園



➤震災後に園内に砂場が作られたそうで砂場には小さい足跡が残っていました。現在は天気の良い日は外遊びもできるようになったようです。

② 川俣町立すみよし保育園



➤手づくりの人形をプレゼントしたらとても喜んでくれ、こどもたちからは歌のプレゼントとメダルをいただきました。

③ いいの学童保育所



➤小学生の子どもたちも人形劇はとても楽しんでくれていました。最後にお礼の言葉を話してくれた子がおはなしおじさんの朗読で物がなくても場面を想像することができて感動したと話してくれたのがとても印象的でした。

④ 二本松市立石井幼稚園



➤幼稚園は早くに除染作業をしてもらえたようで数値は低いですが、近くにある施設のほうが後に除染作業したため数値が低くなっているようで先生たちも複雑な思いがあると教えてくれました。震災後すぐに除染作業が進んだことはよかったのですが現段階の数値の差をを聞くとわずかな違いですが除染作業の難しさ、大変さについて考えさせられました。

⑤ 二本松市立あだち保育園



➤園庭で遊ぶ子どもたちの様子を見ることができたが、公演の前日に震災後初めてお散歩に行くことができた聞き、まだまだ除染作業は続けていかないと胸がしめつけられる思いでした。